

爆心地猿楽町映像復元



CGで再現された家屋

製品概要

コンピュータグラフィックスによって原爆直下の町「猿楽町」を復元しました。

かつてのヒロシマをCG映像により再現することは、後世に歴史を継いでいく資料として貴重なものです。生存者の証言に基づき、当時の町並みや家屋を三次元CADによりデータ化し、グラフィック処理によって経年劣化による古色の再現を図りました。

開発経緯

映像資料を共同で製作し、50分映像に編集したものは、平成14年(2002年)12月13日～14日の2日間、NHK広島放送会館のハイビジョンホールで完成記念の公開試写会で上映し、1200名の参加者がありました。

また、この完成映像は、平成15年(2003年)「第4回京都デジタルアーカイブ・アワード」の審査員特別賞を受賞しました。

連絡先(開発企業)

株式会社ナック映像センター

所在地 広島市中区十日市町2-1-25

電話 082-292-9401